

3. オープントースターでやこう!

この工程は大人に
やってもらいましょう

やくまえに…準備



はさみこみ台紙の内側をアルミホイルでおおいます。



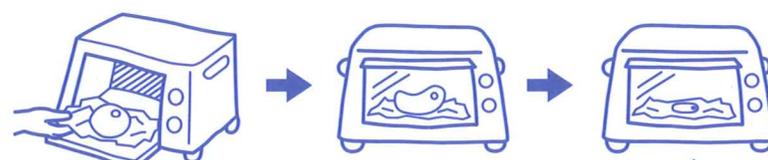
上とは別にくしゃくしゃにしたアルミホイルとわりばしを用意します。



オープントースターは800W~1000W
もしくは200℃設定で約1分半、
オープンレンジはオープンモードで
庫内200℃になるまで予熱します。
※推奨温度以上には絶対にしないで
ください。

くしゃくしゃにしたアルミホイルの上に絵柄シートをのせ、予熱した
オープントースターの中に入れます。加熱していくと、絵柄シートが
ふにゃふにゃになり、大きくそり返りながらちぢみはじめます。それ以上
ちぢまなくなったところでアルミホイルごと絵柄シートをすぐに取り出します。

熱源の取扱いは、絵柄シートの出し入れも含めて必ず大人が行ってください!



※アルミホイルは光っていない方を上にして入れてください。
※ちぢみきってからすぐに取り出さないと、きちんと形を
ととのえられない場合がありますのでご注意ください。

加熱時間のめやす (5×5 cmサイズの絵柄シートの場合)

| オープントースター (985Wの場合) | オープンレンジ (オープンモードで庫内200℃の場合) |
|------------------------|--------------------------------|
| 約8秒前後 | 約25秒前後 |

※絵柄シートの大きさや余熱の状態では時間異なりますので
必ず熱源の前でちぢみ具合を確認しながら加熱してください。

4. はさみこみ台紙で平らにしよう!

熱源から取り出したらすぐに、ピンセットで絵柄シートをはさみこみ台紙に移し、図のよう
に上から軽くおさえ平らにします。



※絶対に直接手に取らないでください。
※絵柄シートが熱いうちに平らなところで作業しましょう。
※穴の部分を強く押しすぎると、穴があがってしまう場合があるので注意しましょう。

1 重ねたい絵柄シートをえらんで、基本のつくりかたの手順1~4を
おこない、それぞれのプラチャームをつくります。

絵柄シート色めりのポイント



上に重ねる方の
接着面には色を
全面にぬらずに、
赤白を広く残す
ようにしましょう。



全面をぬると
くっつきにくく
なります。



プラチャームを
つくる

2 固形のスティックのりで、重ねやすしたいプラチャームがずれない程度に
仮どめます。つけすぎるとプラチャームどうしの接着を妨げますので、
つけすぎに注意しましょう。

スティックのりの種類

白色で固形のスティック
のりを使ってください。
色つきや、液体ののりは
使用しないでください。



つけすぎ
べっ星た
ちゅうい!

固形スティックのり
仮どめする

この工程は大人にやってもらいましょう

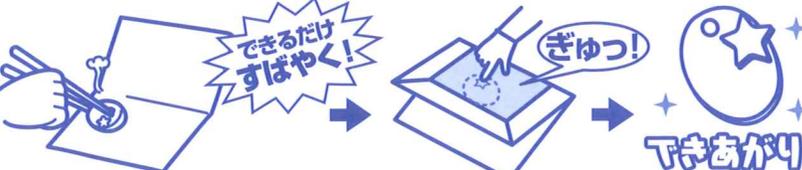
3 基本のつくりかたの手順3のようにオープントースターに
入れ、下の表を目安に加熱します。
見た目の変化があまりないので、必ずこの通りに行いましょう。
加熱が終わったら、アルミホイルごとすぐに取り出します。

加熱時間のめやす (3×3 cmサイズのプラチャームに
1×1 cmサイズのプラチャームを重ねる場合)

| オープントースター (985Wの場合) | オープンレンジ (オープンモードで庫内200℃の場合) |
|------------------------|--------------------------------|
| 約20秒前後 | 約45秒前後 |

※加熱しすぎるとプラチャームが溶けてしまいます。上記加熱時間は必ず守ってください。

4 重ねやすしたプラチャームを、わりばしを使ってはさみこみ台紙に移し、上から
押さえて圧着、固定させます。重ねた部分を特に力を加えて押すようにします。
熱源から取り出してからここまでの作業は、できるだけすばやく行いましょう。



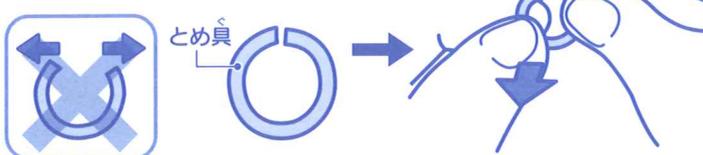
※押すときに熱いと感したら、ハンカチやティッシュなどをはさみこみ台紙の上においてください。

くっつかなかったときは…?

加熱不足や色めりに使った画材の相性などで、くっつきづらいことがあります。
くっつかなかったときは一度冷ましてから、オープントースターなら前回加熱した
ときの秒数+3秒 (オープンレンジなら+5秒) を目安に、再度加熱してください。
何度も加熱するとプラチャームが変色、変形したりしますので、上記の方法で加熱して
もくっつかない場合や、しっかり強固にくっつけたい場合は、プラスチック用の接着剤
で接着してください。

とめ具・ひもパーツ

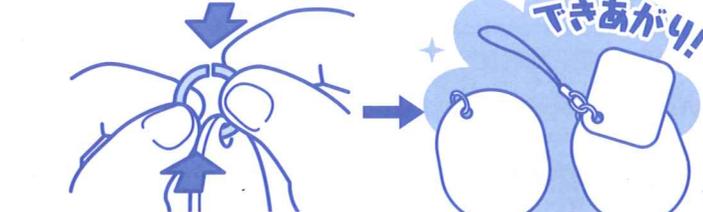
1 とめ具を前後にずらして開きます。
※左右に開くと、閉じにくくなります。



2 とめ具のすき間からプラチャーム、またはひもパーツを通します。



3 とめ具のすき間を閉じます。



※とめ具は作り易くするために、やわらかく、
広がりやすくなっています。プラチャームの粉失に気をつけましょう。

ボールチェーン

ボールチェーンに
プラチャームを直接通します。



別売りの「ぬいぐるみの3Dキラチャームセット」を使ってさらにアレンジ

ぶつくり! ドーム型やお花型の3Dプラチャームがつかれるよ!!



※画像はイメージです。